

1. 調査報告概要表

全体を通して(※このホームの優れている点、独自に工夫している点など)	
入居者の生き活きと、また穏やかな表情、スタッフもまた生き活きと明るく笑顔に満ちているホームである。昼食を兼ねた「お誕生会」での和やかさ、ちょっと気取ったお茶会、真剣に取り組む生け花教室など、入居者の安定した暮らしがあり、スタッフはさり気なくサポートしている。このホームは3つのユニットからなるが、入居者は各ユニットに遊びに行くなどしている。その際、エレベーターは使用せず、手摺りが備えられ、上り下りが容易な階段を利用することにしており、身体機能の維持、向上につながっている。地域との交流面では、これからも積極的な行動が必要と考えるが、管理者及びユニットリーダーを取り巻くスタッフの弛まざる努力により、理想のホームとなろうことを期す。	
分野	特記事項(※優先順位の高い要改善点について)
I	運営理念
運営理念	
II	生活空間づくり
生活空間づくり	
III	ケアサービス
ケアサービス	
IV	運営体制
運営体制	

分野・領域		項目数	「できている」項目数
		外部評価	
Ⅰ 運営理念			
①	運営理念	4項目	3
Ⅱ 生活空間づくり			
②	家庭的な生活環境づくり	4項目	4
③	心身の状態に合わせた生活空間づくり	6項目	6
Ⅲ ケアサービス			
④	ケアマネジメント	7項目	7
⑤	介護の基本の実行	8項目	8
⑥	日常生活行為の支援	10項目	10
⑦	生活支援	2項目	2
⑧	医療・健康支援	9項目	8
⑨	地域生活	1項目	0
⑩	家族との交流支援	1項目	1
Ⅳ 運営体制			
⑪	内部の運営体制	10項目	7
⑫	情報・相談・苦情	2項目	1
⑬	ホームと家族との交流	3項目	3
⑭	ホームと地域との交流	4項目	2

2. 調査報告書（判断理由・根拠欄省略）

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		I 運営理念 1. 運営理念の明確化			
1	1	○理念の具体化及び運営理念の共有	○		
2	3	○運営理念の明示	○		
3	4	○権利・義務の明示		○	
		2. 運営理念の啓発			
4	5	○運営理念の啓発	○		
運営理念 4項目中 計			3	1	0
		II 生活空間づくり 1. 家庭的な生活空間づくり			
5	6	○気軽に入れる玄関まわり等の配慮	○		
6	7	○家庭的な共用空間づくり	○		

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
7	8	○共用空間における居場所の確保	○		
8	9	○入居者一人ひとりにあわせた居室の環境づくり	○		
家庭的な生活環境づくり 4項目中 計			4	0	0
		2. 心身の状態にあわせた生活空間づくり			
9	11	○身体機能の低下を補う配慮	○		
10	13	○場所間違い等の防止策	○		
11	14	○音の大きさや光の強さに対する配慮	○		
12	15	○換気・空調の配慮	○		
13	17	○時の見当識への配慮	○		
14	18	○活動意欲を触発する物品の用意	○		
心身の状態に合わせた生活空間づくり 6項目中 計			6	0	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		Ⅲ ケアサービス 1. ケアマネジメント			
15	20	○個別具体的な介護計画	○		
16	21	○介護計画の職員間での共有	○		
17	22	○介護計画への入居者・家族の意見の反映	○		
18	23	○介護計画の見直し	○		
19	24	○個別の記録	○		
20	25	○確実な申し送り・情報伝達	○		
21	26	○チームケアのための会議	○		
ケアマネジメント 7項目中 計			7	0	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		2. ホーム内でのくらしの支援(1)介護の基本の実行			
22	27	○入居者一人ひとりの尊重	○		
23	28	○職員の穏やかな態度	○		
24	30	○入居者一人ひとりの過去の経験を活かしたケア	○		
25	32	○入居者のペースの尊重	○		
26	33	○入居者の自己決定や希望の表出への支援	○		
27	35	○一人でできることへの配慮	○		
28	37	○身体拘束のないケアの実践	○		
29	38	○鍵をかけない工夫	○		
介護の基本の実行 8項目中 計			8	0	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		(2)日常生活行為の支援 1) 食事			
30	43	○馴染みの食器の使用	○		
31	44	○入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫	○		
32	45	○個別の栄養摂取状況の把握	○		
33	47	○食事を楽しむことのできる支援	○		
		2) 排泄			
34	48	○排泄パターンに応じた個別の排泄支援	○		
35	50	○排泄時の不安や羞恥心等への配慮	○		
		3) 入浴			
36	53	○入居者一人ひとりの希望にあわせた入浴支援	○		
		4) 整容			
37	56	○理美容院の利用支援	○		

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
38	57	○プライドを大切にした整容の支援	○		
		5) 睡眠・休息			
39	60	○安眠の支援	○		
日常生活行為の支援 10項目中 計			10	0	0
		(3)生活支援			
40	64	○金銭管理の支援	○		
		(4)ホーム内生活拡充支援			
41	66	○ホーム内の役割・楽しみごとの支援	○		
生活支援 2項目中 計			2	0	0
		(5)医療機関の受診等の支援			
42	69	○医療関係者への相談	○		
43	74	○早期退院に向けた医療機関との連携	○		
44	75	○定期健康診断の支援	○		

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		(6)心身の機能回復に向けた支援			
45	77	○身体機能の維持	○		
		(7)入居者同士の交流支援			
46	79	○トラブルへの対応	○		
		(8)健康管理			
47	81	○口腔内の清潔保持	○		
48	84	○服薬の支援	○		
49	86	○緊急時の手当		○	
50	87	○感染症対策	○		
医療・健康支援 9項目中 計			8	1	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		3. 入居者の地域での生活の支援			
51	91	○ホームに閉じこもらない生活の支援		○	
地域生活 1項目中 計			0	1	0
		4. 入居者と家族との交流支援			
52	95	○家族の訪問支援	○		
家族との交流支援 1項目中 計			1	0	0
		Ⅳ 運営体制 . 事業の統合性			
53	97	○責任者の協働	○		
54	98	○職員の意見の反映		○	
		2. 職員の確保・育成			
55	102	○入居者の状態に応じた職員の確保	○		
56	103	○継続的な研修の受講		○	
57	106	○ストレスの解消策の実施		○	

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		3. 入居時及び退居時の対応方針			
58	108	○入居者の決定のための検討	○		
59	110	○退居の支援	○		
		4. 衛生・安全管理			
60	113	○ホーム内の衛生管理	○		
61	115	○注意の必要な物品の保管・管理	○		
62	117	○事故の報告書と活用	○		
内部の運営体制 10項目中 計			7	3	0
		5. 情報の開示・提供			
63	119	○調査等の訪問に対する対応	○		
		6. 相談・苦情への対応			
64	120	○相談・苦情受付の明示		○	
情報・相談・苦情 2項目中 計			1	1	0

項目番号		項 目	できて いる	要 改善	評 価 不 能
外部	自己				
		7. ホームと家族との交流			
65	123	○家族の意見や要望を引き出す働きかけ	○		
66	124	○家族への日常の様子に関する情報提供	○		
67	127	○入居者の金銭管理	○		
ホームと家族との交流 3項目中 計			3	0	0
		8. ホームと地域との交流			
68	128	○市町村との関わり		○	
69	131	○地域の人達との交流の促進	○		
70	133	○周辺施設等の理解・協力への働きかけ	○		
71	134	○ホーム機能の地域への還元		○	
ホームと地域との交流 4項目中 計			2	2	0

※ (1)「管理者」には、管理者不在の場合にこれを補佐する者を含む。
(2)「職員」には、管理者及び非常職員を含む。